

第 103 回本郷ふじやま公園古民家歴史部会・歴史探訪

「横浜市南部地域・栄区その 6」

ふじやま公園古民家歴史部会員

長谷川 一郎

平成 27 年 12 月 2 日(水) 「埋蔵文化財センター～日枝神社ほか」

*集合：(上郷ネオポリスバス停から)「埋蔵文化財センター」9 時 50 分厳守同時見学開始

(1)行 程： 下記「探訪先」に同じ。

(2)食事場所： 自由行動

(3)探訪 先： 栄区役所「栄の見どころ」、「栄区歴史散策マップ」などを参考にした。

- ① 埋蔵文化財センター：埋蔵文化財の調査研究とそれらを生かした普及啓発を行って(旧野七里小学校) いる。センター内には、出土品の展示や「栄区郷土資料室」があり、再現した古民家の中に、明治～昭和初期頃の栄区周辺で使われていた生活用品や農具が展示されている。
- ② 光 明 寺： 第 98 回で訪れ、住職の話聞いたので、今回は門前のみ。
- ③ 日枝 神社(犬山町 1)：平安末期の創建と言われる。相模風土記によると、「光明寺の捷(はじめ)なり、山王社を勧請す中野村に存す。(中略) 寛永 17 年(1640 年)小名矢沢山に移せし」…とある。明治の神仏分離により日枝神社と改め、戦後の宅地開発で現在地に遷宮された。
- ④ 上郷市民の森： 上郷・尾月・犬山・上之に囲まれ、山林公園として市民に親しまれている。

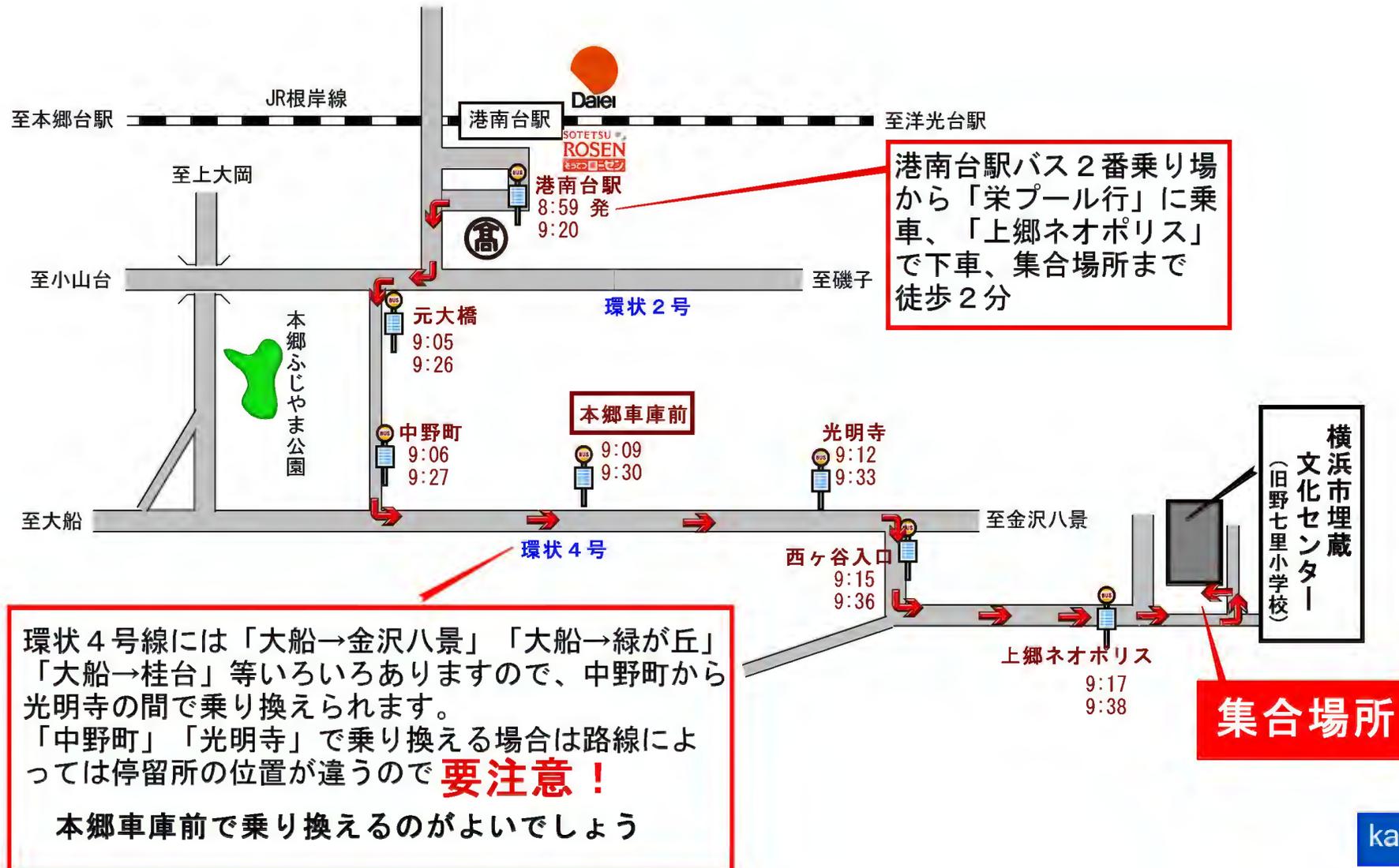
(以下の 2 社は第 98 回で訪問予定のところ、雨で省略したため、今回訪れます。)

- ⑤ 思 金 神社： 「八意思金大神(やごころおもいかねおおかみ)といわれ、天照大神(あまてらすおおみかみ)が、天の岩戸に隠れた時に、岩戸から誘い出した神様で、学問や商工、建築などの願いを叶える神として信仰されている。
- ⑥ 證 菩 提 寺： 源頼朝が、石橋山の合戦で頼朝を守って戦死した佐那田与一の霊を弔って建てた。宝物殿には、重文・阿弥陀三尊像が安置されている。

*帰 り：寺前解散、または、天気が良いようなら、稲荷森水辺広場の東屋辺りで、一休みの後、解散するのも良い。

以上

第103回古民家歴史部会・歴史探訪の集合場所



歴史探訪
横浜市南部地域・栄区その6

第103回 12月2日(水)

埋蔵文化センター ~ 證菩提寺

全行程：約4.5km
(内バス移動1.3km)



⑥ 證菩提寺



解散地点

おもいかね
⑤ 思金神社

願いのかなう階段
ちょっときつい階
段ですが、
この階段の上は靈
驗あらたかなパワ
ースポットです

④ 上郷市民の森



③ 日枝神社



② 光明寺



第98回、ご法
話頂いたご住職
北条祐勝氏のお
寺さんです。

① 横浜市埋蔵文化センター
(旧 野七里小学)

学芸員が在席していれば、解説
をしていただく予定です。

「市民の森」について
横浜市と土地所有者との間で10年以上に渡る契約を結び、緑地保全・市民の憩いの場づくりに役立てる制度です。市民の森に指定されるのは概ね2ヘクタール(2万㎡)以上の土地で、樹林地のほか、樹林地と一帯となった原野や農地、ため池なども対象としています。指定を受けると市が散策路などの整備を行い、土地所有者への緑地育成奨励金支給や、固定資産税・都市計画税の減免措置がとられます。現在横浜市18区内に公開されている市民の森は34ヶ所あります。1区あたりの平均は2ヶ所弱です。栄区には5ヶ所の市民の森があり、区平均の実に2.5倍です。栄区がいかに自然に恵まれてるかの証と言えるでしょう。

栄区の市民の森

- ・飯島市民の森
- ・上郷市民の森
- ・瀬上市民の森
- ・荒井沢市民の森
- ・鍛冶ヶ谷市民の森

dimson

集合・スタート地点

